栃木県流域治水プロジェクトの主な取組成果（案）

令和７年６月19日

戦後最大洪水等に対応した県管理河川の整備

河川における優先整備区間の整備延長

80.5km（R5年度末）
↓
90.4km（R6年度末）
9.9km増

農地・農業用施設の活用

田んぼダムに取り組む面積

4,834ha（R5年度末）
↓
5,062ha（R6年度末）
228ha増

流出抑制対策の実施

雨水貯留浸透施設に対する補助制度がある市町

7市町（R6年度末）

山地の保水機能向上及び土砂・流木対策

土砂災害警戒区域における重点整備箇所の対策完了箇所数

39箇所（R5年度末）
→**47箇所**（R6年度末）
8箇所増

山地災害危険地区における整備着手箇所数

83箇所（R5年度末）
→**108箇所**（R6年度末暫定値）
25箇所増

立地適正化計画における防災指針の作成

立地適正化計画（防災指針）策定市町数

7市町（R5年度末）
↓
11市町（R6年度末）
4市町増

避難のためのハザード情報の整備

浸水想定区域図作成河川数

188河川（R5年度末）
↓
234河川（R6年度末）
46河川増

要配慮者の避難実効性の確保

要配慮者利用施設の避難確保計画作成率

94.7%（R5年度末）
対象要配慮者利用施設：1,217
避難確保計画を作成している施設：1,285
↓
92.0%（R6年9月末）
対象要配慮者利用施設：1,383
避難確保計画を作成している施設：1,504

※対象要配慮者利用施設の増加により、作成施設数は増加しているが、作成率は減少している。

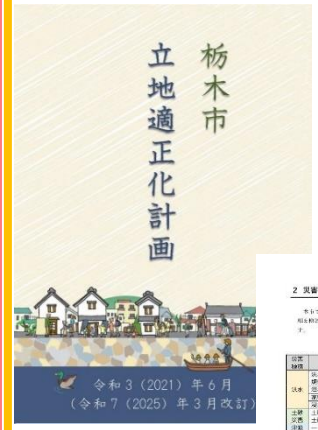
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○栃木県
一級河川荒川（那須烏山市）

○栃木県
土石流対策（足利市　馬場沢）

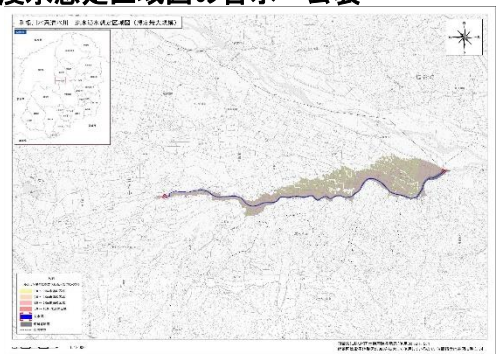
被害対象を減少させるための対策

○市町
立地適正化計画における防災指針の作成（栃木市）



被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○栃木県
浸水想定区域図の告示・公表



一級河川清水川（日光市）

○市町
ハザードマップの更新（日光市）